温古知新⑫~源氏物語3~1

关顔礼讃西東

多田游様(東京都·西東京市) 4

8周年の感謝を込めて 5

投稿作品 6~10

心に残った作品 10

il こう 1 1 2 m (お月見に欠かせないもの) 11~12

ニュースあれこれ 13

お客様の『リレーエッセイ』 来栖幹雄様 4

新潟ぶらり/新潟みなとトンネル/新潟自然科学館 15

詠み人の『リレーエッセイ』俳人中西夕紀様16

が October Vol.58

は、懐妊中の明石君と別れます。 須磨は激しい嵐が続き、源氏は住吉の神に祈ります。翌朝、明石入道が迎えの舟に乗って現れ、源ます。翌朝、明石入道が迎えの舟に乗って現れ、源ます。翌朝、明石入道が迎えの舟に乗って現れ、源氏一行は明石へと移りました。入道は、かねてより、この機会に源氏に差し出そうとします。源氏はを、この機会に源氏に差し出そうとします。源氏はを、この機会に源氏に差し出そうとします。源氏はとの文のやり取りで教養の深さや人柄に惹かれ、娘との文のやり取りで教養の深さや人柄に惹かれ、源との文のやり取りで教養の深さや人柄に惹かれ、源氏との文のやり取りで教養の深さや人柄に惹かれ、源氏に、懐妊中の明石君と別れます。

東宮が元服を迎えたのを期に、朱雀帝は退位。一東宮が元服を迎えたのを期に、朱雀帝は退位。一東宮が元服を自らの養女に迎えます。六条御息所大、明石君は無事姫君を出産します。六条御息所方、明石君は無事姫君を出産します。六条御息所方、明石君は無事姫君を出産します。六条御息所東宮が元服を迎えたのを期に、朱雀帝は退位。一

また、源氏帰京の翌年、常陸介(元伊予介)が任後に末摘花を二条東院に引き取ったのでした。大は末永い庇護を約束して再びその世話をし、二年かった荒れた邸が常陸宮邸であると気付きます。源花散里を訪ねようと出かけた源氏は、途中通りかなに末旅が都を離れていたころ、後見を失った末摘花の源氏が都を離れていたころ、後見を失った末摘花の

柳

収めました。

収めました。

のでも梅壺対弘徽殿の絵合せを開催。最後の勝負に

がで常陸介が亡くなり、空蝉は出家したのでした。

た条御息所の死後、斎宮は入内。梅壺女御となり

ます。宮中では人々が絵を批評しあうのが流行し、

ます。宮中では人々が絵を批評しあうのが流行し、

ます。宮中では人々が絵を批評しあうのが流行し、

ます。宮中では人々が絵を出評しあうのが流行し、

なり、空蝉は出家したのでした。

なります。

の御前で物語絵合せが行われます。帝の御

が出した須磨の絵日記により、梅壺方が勝利を

収めました。

その後、二条東院が完成。源氏は西の対に花散里を移らせます。東の対には明石君を迎えるつもりでしたが、明石入道は大堰川近くの山荘に娘を住まわせました。源氏は紫の上に気を遣いながらも、御堂せました。源氏は紫の上に気を遣いながらも、御堂として育ててほしいと相談された紫の上は、元々子供として育ててほしいと相談された紫の上は、元々子供として育ててほしいと相談された紫の上は、元々子供として育ててほしいと相談された紫の上は、元々子供として育ててほしいと相談された紫の上は、元々子供として育ててほしいと相談された紫の上は、元々子供として育ててほしいと相談された紫の上は、元々子供として育ててほしいと相談された紫の上は、元々子供として育ててほしいと相談された紫の上は、元々子供として育ててほしいと相談された紫の山荘に娘を住まわる場合である。源氏は西の対に花散里の御方は悩みぬいた末、姫君を迎えに訪れ、明石の御方は悩みぬいた末、姫君を迎えに訪れ、明石の御方は深ながらにそれを見送りました。

氏は強くそれを退けました。
翌年、太政大臣(頭中将と葵の上の父)が亡くな翌年、太政大臣(頭中将と葵の上の父)が亡くないた藤壺が崩御。藤壺の時代から仕えていた夜居のいた藤壺が崩御。藤壺の時代から仕えていた夜居のいた藤壺が崩御。藤壺の時代から仕えていた夜居のいた藤壺が崩御。藤壺の時代から仕えていた夜居のいた藤壺が崩御。藤壺の時代から仕えていた後間が高いた。

うなっていくのでしょうか……。 (古川久美子)出生の秘密がばれてしまった源氏。さて、これからど第十九帖の「薄雲」までをお届けしました。冷泉帝についに明石君登場の今回は、第十三帖「明石」から

代表 々湊盈子さま 千葉県·松戸市 短歌

のできた数名が集まって、いつも通り歌 せざるを得なかったという経緯があり 問していたはずが、不肖木戸は上越新 所を松戸市勤労会館に移し「合歓」会員 会の皆さま。本日はいかに-会を行ったという、強者揃いの松戸短歌 ます。しかし、翌3月12日には来ること 幹線の関越トンネルの中で被災し、断念 催されました。本来であれば3月に訪 を中心とした超結社の松戸短歌会が開 いつもの松戸市民会館から、今回は場

る。 演。 塔』より代表が抄出した28首を鑑賞し、 伝え、講演の要約を代表がお話され さんが「方代の死生観」と題してご講 忌を数えるということで代表の久々湊 で行われた山崎方代忌は、今年25回 の23首。去る9月3日に鎌倉の瑞泉寺 本日の歌は出席の20名と欠席3名分 そのときの模様を参加した数人が 続いて、日高堯子第七歌集『雲の

爪立つさみしさ

前田良江

十月号の本の名前を入れた方がはつ

急に涼しい朝に届く十月号先へ先へと

作る男性がいたんだ(笑)。



▲季刊の「合歓」

てくる。

みしさ」がうまい。早く歳をとってし

句は意外性があっていいし、「爪立つさ く」という伊藤左千夫の歌もある。初

まうような、そんなさみしさが伝わっ

寒さを驚きぬ露しとしとと柿の落葉深 秋の季語)といい、「おりたちて今朝の 質疑応答をすること約30分。

感想を述べ、代表の講評・添削へと続 ずつ順番に詠みあげ、その歌に対する そして、本日の歌23首を一人1首

陸腰痛増すなり 台風に多数の菊苗取り込めば近畿へ上 山田都子

代表…これは無理、 が一番言いたいのかわからない。 が詰め込みすぎ/欲張りすぎて、 拍子抜けした、という状況はわかる 近畿か腰痛かのど

近畿を言うなら

ちらかにしないと。

畿へ大きく舵をきるなり 台風にそなえて菊苗取り込めば近

とか、腰痛を言うなら

転じて腰痛増すなり 台風にそなえて菊苗入れたるに方向

渡辺正夫

ころ。役員会が町内なのかPTAなの 流山などはホットスポットで大変なと 戦く」はおかしい。今日も「剪定した ムに戦く」ならわかるが、「シーベルトに 代表…シーベルトは単位だから「セシウ 新聞記事そのままのような歌になる。 のある歌もあるが、少し整理しないと らずで何か入らないかと考えている/ cm なのか 7 cm なのかという具体的な入 か保護者会なのかもわからない。でも が回ってきたが、この辺の松戸、 木を出さないように」と町内の回覧板 五・七・五・七・七に乗らずに迫力 「校庭を何センチ削るべく」という、5 時勢を反映していいと思うが、字足 柏、

> り方は観点としてとてもいいし、 じゃないと作れない歌。

つ、という場合がある。整えすぎて情感 えるだけでなく、述志の歌がある。絶 にした方がはっきりと言いたいことが立 対にこれを言いたい、ということは、少 に流すと、言いたいことが伝わらない。 しくらい調子を乱したり、むしろ破調 ウムに戦くPTA役員会 校庭を何センチ削るか積りたるセシ 短歌は韻律や調べのよさ、情感を伝

ぐれ」=未明のことだと思うが、この

最初は「あけぐれ」と読む?「あけ

がにふるえ見ゆ

紀陸富信

明暗の花びらひろげ朝顔の外気にたえぬ



▲翌日は第2回ポエトリー・フェスラ 「夜は挨拶と朗読の練習よ」とお

代表…「ふるえるが見ゆ」ということ。

うこと?

はっきりしない。「ふるえて見ゆ」とい

きれいな情景は伝わってくるが意味が ままでは「めいあん」と読んでしまう/

ろがふるえて見えた。 というイノセントな部分を詠っているの 寒いは関係なく、朝顔の柔らかいとこ 作者…先生のおっしゃるとおり。暑い な乙女のように外気にふるえている、 この世にうまれ出た朝顔が、清純無垢

を日傘が行き交う 酔芙蓉紅さし初めし昼下り若宮大路 飯島和子

んな花? 書にあるが酔芙蓉は載っていない、ど しい描写で目に浮かぶよう/芙蓉は辞 情景的にきれい/絵に描いたような美 芙蓉は美人の例えにもされる花で、

になったら10月号が届いた。急に秋め と言っていたが、季節の先取りで9月 代表…おもしろい歌。今まで暑い暑い きりするのでは?/「急に」は不要。

いた朝のことを「今朝の秋」(=立秋:

代表…咲き始めの朝は真つ白だが、時 傘」と名詞で止める方法もある。 なっているから「若宮大路を行き交う日 えておいて。七・七の部分が説明 を変える花。この花は歌になるから覚 間の経過とともに淡い紅色、紅色と色

先へと爪立つさみしさ

今朝の秋となりて届きし十月号先へ

2

明け暗れに花びらひろげし朝顔の外

気にたえずふるえるが見ゆ

この会にこんなロマンティックな歌を

もう少し軽くしては?
下五が駄目押しのようになっている、下五が駄目押しのようになっている、大田美保子わずかなる揺れにも目覚めし夫なれどか

代表…モルヒネは痛みを軽減・緩和すがわからなくしている。している。重たいけれどいい歌。「深き」はないの? という、妻のつらい心情をれないの? という、妻のつらい心情をれないの。

くもふかぶかモルヒネに睡るわずかなる揺れにも敏き夫なれどか

日本の国籍取得し永住するドナルド・ 大き申すでしょう。「永住する」と言うと、対等でぶっきらぼうな言いと言うと、対等でぶっきらぼうな言いと言うと、対等でぶっきらばうな言いと言うと、対等でぶっきらばうな言いと言うと、対等でぶっきらばうな言いと言うと、対等でぶっきがいる。

の事故なり雨の夜更けの深沢英子「意識あります」との電話に動転す夫

ド・キーン氏に礼言まうす



い出して作った。
い出して作った。その時のことを思ます」という、にした方がいい。「意識ます」と「は」を入れると、他のはあります」と「は」を入れると、他のはあります」という、にした方がいい。「意識ます」という、にした方がいい。「意識ます」という、にした方がいい。「意識ます」という、にした方がいい。「意識

代表…まさしく怪我の功名ね(笑)。柔らかくて丸みが出たわ。 以前は電話をすると、ご主人はぶっ以前は電話をすると、ご主人はぶっ

夏の日にししむらだけが肥えゆきて小さきこころのありかが沈む 東洋 ししむら?/肉体、身体全体のこと /作者の顔が思い浮かびおもしろい歌 /結句がわかりにくくしている。 / 結句がわなりにくくしている。

ねぇ、考えられない(笑)。 夏でも太るような人が落ち込むか小さきこころのありかが沈む

思議の国のふしぎな調べ 石河和子 思議の国のふしぎな調べ 石河和子 孫礼賛の歌/不思議が2回重なっているが、あまり不思議が2回重なっているほどに読み手は感動しない。

作者…孫の歌だから、力が入って懲り 不思議の国に生きているらし

ひてしまひぬ 塩入照代ひてしまひぬ 塩入照代広告の㎡50%に入りてゆく夏物二枚買

失礼か(笑)。りてゆく」は「ひきずられ」ではどう?りてゆく」は「ひきずられ」ではどう?

た文字のffのそこうかうかと夏勿こち文字のffのそこうかうかと夏勿こら「入りてゆく」は入れなくていい。ら「入りてゆく」は入れなくていい。とか「太文字の」ならわかる。最後にとか「太文字の」ではなく、「入り口の」代表…初句の「広告のoffのがしかい。

枚買ひてしまひぬ 赤文字のff50%にうかうかと夏物

○○のなかが2回ある。夕立が過ぎてれおり白く夕立のなか 佐方三千枝れおり白く夕立のなか、ミラーのなか、と/情景がわからない。

揺れおり白く夕立が過ぐべランダより見ゆるミラーに夾竹桃すっきりして情感がでる。

いったということを別に言った方が、

/ 白露がいい。
/ 白露がいい。

代表…私の歌ですが、ヘブンリーブルーは天上の青というだけあって青空のルーは天上の青というだけあってまだるは9月8日頃をさすが、白と青が遠は9月8日頃をさすが、白と青が遠いさくなりながらもがんばってまだ3小さくなりながらもがんばってまだ3小さくなりながらもがんばってまだ。

■代表の久々湊さんは歌集『あらばし り』で第11回河野愛子賞を受賞し、日 り』で第11回河野愛子賞を受賞し、日 を を 務め、歌集、評論集など多数 要職を務め、歌集、評論集など多数 要職を務め、歌集、評論集など多数 でに八面六臂のご活躍。解説をしなが さに八面六臂のご活躍。解説をしなが さに八面六臂のご活躍。解説をしなが さに八面六臂のご活躍。解説をしなが さに八面六臂のご活躍。解説をしなが さに八面六臂のご活躍。解説をしなが さに八面六臂のご活躍。解説をしなが さに八面六臂のご活躍。解説をしなが さに八面六臂のご活躍。解説をしなが と、寸暇を惜しんでその瞬 に添削を重ね、「帰りの電車の中で見 にいくわ」と、寸暇を惜しんでその瞬

言葉が明快で的確で、スッと歌の交言葉が明快で的確で、スッと歌の交出をし、あれよっとばかりに調べのいい歌に変身させる様は小気味いいばかり。俳句評論家だった義父の16年にから。俳句評論家だった義父の16年にから。またの懇親会でも、生きのいい言葉が会後の懇親会でも、生きのいい言葉がおした。 (木戸敦子)と飛び交っていたのは、代表のポンポンと飛び交っていたのは、代表のポンポンと飛び交っていたのは、代表のお人柄に因るところが大きいと感じます。



この後は、場所を移してビールで喉を潤しました

(東京都·西東京市)

喫茶店に颯爽と現れました。 集しんしん・と』を上梓された多田游 さま。サングラスをかけ、吉祥寺駅前の 今年7月、ひとつの区切りとして『旬

なぜ句集をまとめようと,

と、句集をまとめてしまえば俳句も ちょうど夫が亡くなった歳になったこと きに亡くなり、今年で13回忌の節目。 区切りついてやめられるかなと思って。 一回り歳上だった夫は私が55歳のと

■俳旬をやめるために旬集を?

でに老支度として身辺を整理していき ば今のうちに、という思いと、70歳ま きてちょっとボケ気味(笑)。それなら つきであちこちととぶ横思考になって 最近、思考も縦思考ではなく、思い

しんしんと 多田 来し方の十年、その時々にどのような感動があったのか 悲しみがあったのか、その折々を俳句に託して参りました。 心を澄ませ少し角度もかえて、観察いたしました。冒険も

▶本文は1ページ1句、表紙は友人の絵画を デザイン化

えっていいときもある。他には健康麻

いいし、静かだし飲み物はあるし、 ボックスは歌わずに何かを書いていても 主トレを課している(笑)。カラオケ

達とひそひそ話をするときなど、

させていただいた楽しい時間が何より

多田さん。おしゃれで、気っ風がよく

て、風情のいい群馬の女性は、ご一緒

のプレゼントでした。

(木戸敦子)

えってくるから。 いる。読むたびに当時の情景がよみが 浅く句の数も少ないが、時系列に俳句 も残したい句は入れてよかったと思って た。個人的なものだし、下手な句で その中の作品の一字をとって章を設け 順だけど「風の章」「蒼の章」などと、 を並べるのもつまらないと思い、年代 たいという気持ちがあった。キャリアも

■俳号の「游」 はなぜ?

通夜くらいしか出たことがなかった。 肝癌で、見つかった時は余命半年と言 と言って死にたいと思った。夫は多発性 だから、あーおもしろい人生だった、 や生まれけん」から。夫を見送ってか に出るのもいやになりうつ状態に。 なく、底知れぬ失意と喪失感で、 れ、三つ指こそつかなかったが夜もお われ5ヶ月であつけなく。夫に溺愛さ ら、せつかくこの世に生まれてきたの 一人で生きていくという意識もまるで 『梁塵秘抄』の中の歌「遊びをせんと

■どうやってお元気に?

てみたら、17文字だから季語と土地の 出すのはいいわよ、と友だちに勧めら の手助けをしたのが俳句。最初、声を 素晴らしさ、喜びを見つけていくこと 頃から。深く哀しんでいても、生きて 私の戒名を夫の墓石の隣に掘り込んだ れカルチャーで歌を習い、俳句も覗い がいかに大切かを感じ始めていた。そ いる限り、生きる勇気や生きることの た。少し落ち着いたのは3、4年経ち 語る会にでたことは、随分と力になっ 配偶者を亡くした人の会や喪失を

す。月2回受けている歌の個人レッス

心への追求と老支度をしていくつもりで

して、生活を詩的にするとともに、内

になったらやめようと思って、週に1 ンは、それなりに人に披露できるよう

一時間半、カラオケボックスでの自

生の旅そのもの。これからも俳句を通

も俳句の楽しさと難しさは、まさに人

防のために細々と続ける程度

(笑)。で

とめたことだし、これからは認知症予

そんな上昇志向はないし、句集をま

■俳句にどっぷりですか?

に託したい、俳句に自分の現実の一瞬 俳句に魅了され、内なる不安を俳句 も次第に少ない言葉で多くの意を運ぶ 名前を入れて、ああ、できそう!と を凝縮したいと思うようになっていった。 (笑)。群馬県・伊勢崎の高校時代は、 応文芸部だったが俳句は門外漢。で



潤沢にあればいいのだけど、しょぼん 余つて金足りずになるかな。もう少し に生き、自分を磨き続けたい。でも命 は人として成長すること。今日を大事 ソンを歌いたい。シャンソンに大切なの あとはかな文字を習いたいし、シャン

です。

ともに、最後まで自立して自宅で息を だから(笑)。それと自分の老支度と をどうするかも私の老支度。 はこれからの私のいいお手本。 今でも何だかんだと言ってくるが、母 ばっている96歳の母を見送らないと。 ひきとりたい、と吉祥寺の家でがん

覗いていくからここでね、と踵を返す よ」とさりげなくいつも何かをプレゼ 思った、とか、相手を楽しませようと り悪いことはして一気に狂おうかと たらしいのよ」とか、東京に出て一通 と「叔父の置いていったエロ本を読んでい お友達とランチでその前にバーゲンを ントしてくださる細やかさ。これから だきました。「これ、その辺にあったの ないことも含めて、終始笑わせていた いうサービス精神にあふれ活字にでき れたとのお話に、何でですか?と聞く ★高校の時、眼底出血で40日間入院さ

雀もやっていて、これはテキストがあっ

■これからも何かを? 体力が落ちているから気功か太極拳。

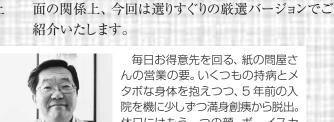
いい本を、いい人に、いい社員が、いい人と共に、いい価格で提供する

本年10月10日で(株)ミューズ・コーポレーション 喜 怒哀楽書房は8周年を迎えることができました。これ もひとえに、支えてくださるお客さまあってのこと。時 間とお金の余裕があれば、お一人おひとりにお会い して「ありがとうございます!! |と声を大にして感謝の 気持ちを伝えたいところなのですが、それもままなら ず。紙面より、いつものご愛顧に改めて感謝申し上 げます。



八子陽介さま な…。

お客さまや商品を管理するパソコ ン上のソフトをより使い勝手よく、改 良してくださいます。いつも「失礼し ます!」と元気よく部屋に入り、無理 難題を聞いては「う~ん」と頭をひ ねりつつもシステムをバージョン アドミックシステムウエア㈱ アップ。帰り際は若干弱っているよう



田村紙商事㈱

毎日お得意先を回る、紙の問屋さ んの営業の要。いくつもの持病とメ タボな身体を抱えつつ、5年前の入 院を機に少しずつ満身創痍から脱出。 休日にはもう一つの顔、ボーイスカ ウトのリーダーとしても大活躍。10 月からの紙の値上がり、お互い頭い 渡辺正巳さまたいですよね~。

そして、常日頃、か弱い私ども9人のミューズ(音

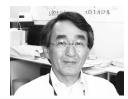
楽・舞踏・学術・文芸などを司るギリシャ神話の女神

「ムーサ」の複数形の英語名。自らをミューズと称するな

ど、かなり恥かしいのでただの女性と読み替えてください)

を支えてくださるのは、9人のナイトたち。もちろんもっ

と多くの方々に支えていただいているわけですが、紙



ニカミノルタ NC (株)

高橋久男さま どん黒くー。

困ったときの高橋さん。パソコン のこと、ソフトのこと、トラブルがあ ると「あっ、高橋さんに電話」が正し い手順(!?)。何を聞いても十中八 九解決してくださり、わからないこと もすぐに調べてお答えくださる。お 子さんの部活についてこの夏はどん



コニカミノルタビジネス ソリューションズ(株)

弊社の印刷機リサプレスに汚れが 出た、異音がする…となると、すぐ さまリモートセンターに電話をし、程 なくして中村さんがご登場。いやな 顔一つせず(二つはする?)早朝や深 夜近くまで対応くださることも。休 日は新潟のJ1 アルビレックスを愛 中村大城さま 妻と年間パスでご観戦。

∞8周年の感謝を込めて∞

Muse & Knight 9人のミューズを支えてくださる9人(+1)のナイト



(株)博進堂

遠藤康男さま さいね。

弊社のミスで刷り直しがあった際 「そこを何とか」と言うと、「じゃあ これ位しか引けませんけど、すみま せん」と、応じてくださる遠藤さん。 こちらこそまけていただいてすみま せん。中之口から約1時間半かけて ご出勤の毎日、運転気をつけてくだ



(株)博進堂 坂井利由紀さま ているのです。

無理な納期にも「ちょっと待ってく ださいね」と電話を切ってから再度 電話をくださり「じゃあ何とか○日に 間に合わせます」とうれしいことを 言ってくださる坂井さん。実は ミューズでは「今日は何色だった?」 とそのおしゃれな服装をチェックし

※学校関係のアルバム制作といえば、ここ新潟の㈱博進堂さん。経営理念は一言でいえば「お役立ち」というだけあって、どなたも皆さんいい方揃いです。 主に本の表紙やカバーの印刷をお願いしています。



創業は寛永元年(1624年、島原の乱 より前)の染物屋さんの専務。新しい感 覚の手拭いや手拭いを素材にした雑貨 (弊社の手帖表紙も)を提案しニイガタ IDS デザインコンペティション 2011 年準大賞を受賞。商売熱心でお酒とお いしいものが大好き。最近生まれた頭 藤岡利明さまがそっくりのももこちゃんはもっと好き。



女ばかりの職場で、

番奥の薄暗いス

ペースで仕事をする木

戸製本所、ミューズの

社長。会社にいないこ

とも多いが (特に夜は

弊社のホームページの制作を担っ ていただく長身の美青年大江さんは、 キツネの嫁入りで有名な津川町出身。 中学校時代は坊主刈りの野球少年 だったとか。いつも低姿勢で丁寧で 奥ゆかしくて親切で…でも残念なが ら3年前にめでたくご結婚。末永く 大江孝之さま お幸せに!



小山大輔さま しくお願いします!

「印刷は遅れたけど、どうしてもこ の日にお客さまは欲しいんです!]と お願いをすると、「無理です」とは 言わずに、不可能を可能にしてくれ る小山さん。細身で小柄なのに、大 きな紙をさばいて断裁する姿はお おー!っと感嘆。独身ですので、よろ



多忙!)、姉と妹にはさ 木戸敏雄 まれ育ったせいか女性 だけの環境は苦にならないとか。しめるべ きところをキッチリしめてくれる我らが社長。 ◎本当にいつも無理を言い、皆さん がきいてくださる無理のおかげで成 り立っているのだなーと、改めて感 謝感激の8周年。これからも皆さんに 支えられながらも、いつかは支え、 大きく還元できるようになりたいと、小 さな野望も持っています。いい本を、 いい人に、いい社員が、いい人と共 に…これからも、切磋琢磨しながら よろしくお願いいたします。



俳句 * *

窓際の回転椅子や夜の桃

2 七月や叙勲旭日単光章 橋本良子(埼玉県

3 蝉の穴よりセシウムの吐息かな 菊池シュン(青森県

生ビールかざし心の栓を抜く 沢田稲花(山形県

渡辺嘉幸(東京都

5 震災忌津波原発なゐに暮る

細く濃く室に差し入る西日かな 福岡悟(東京都

松嶋光秋(東京都

風鈴や昔のままの釘に吊り

26

7

中嶋清子(佐賀県

名月や日本の鎮護祈りけり 須澤重雄(長野県

9 かなかなにふと思い出す妻の留守

齋藤応仙(千葉県

闇に解け星の夜焦す薪能

29

10

上村元義(神奈川県

ふるさとの匂ふ山風帰省の子

11

12 神一男(静岡県

蕎麦の花白くひろがる非常口

早乙女文子(埼玉県

13 今からは私の時間バラの花 副島加代子(宮城県

14 父の忌や朽ちし濡れ縁夕薄暑

大場きよし(宮城県)

17 16

18 茄子の馬とどけてほしきこといくつ 関谷秀二(愛知県 堅田秀子(東京都

星流る門ひまわりの未明音

36

蝉時雨金色堂の読経かな

55 みちのくへ希ひや重き七夕竹

久方の浴衣の藍を愛しめり

仁藤ひろじ(埼玉県)

川口襄(埼玉県

竜となり天空をゆく夏の雲

須田洋子(埼玉県

内河邦久(東京都)

石抱いて何を呟く糸蜻蛉

20

19

大の字に男ならばの畳替え

21

薔薇の湯にクレオパトラになる私

22

平山千江(岩手県

秋法事段つまずきぬ老いた母

43

小島岳青(新潟県

想ひ出を消したがつてる秋の海

関根千恵(埼玉県

27 被災地の暗き夜空に二万発

栗原黎(群馬県

潮風に吹かれて港今朝の秋 小井寒九郎(三重県

28

原発に追はる・里は敗戦日

佐瀬チエ子(神奈川県

甲羅干す亀の梅雨明け無言劇 三津木俊幸(千葉県

30

露時雨かさをかえては楽しみて

31

娘と束ね盆花のつやかほりとも

32

竹本芙美子(新潟県

別れよりB面の日々晩夏光 井原毬子(東京都)

33

大橋絵代(千葉県

祇王寺の苔の濃淡晩夏光 冨樫和子(山形県

美濃部紘三(新潟県

23 白馬三山代田に映すバスの旅 山岸伊久雄(東京都

山田幸代(兵庫県

25 木は木にも石には石のヒロシマ忌

天の川征きて帰らぬ人思ふ

しわくちゃの米ドル紙幣秋暑し 山崎ゆき(東京都

気配りの妻に程よき瓜の馬 石原惟夫(埼玉県)

46

田中昶(鳥取県

47ハンモック揺らせば星座踊りだす

干しいもや代用食ももはや死語 湯浅芳郎(岡山県

太刀魚や昔さむらい見惚れしか 川崎洋吉(福岡県

49

十代田俳徒(東京都

50 リハビリ姫の声をうつつに午睡癖 炭﨑博(滋賀県

51 茄子汁やいつとわなしに夫逝きし 遊佐き久江(東京都

52 米洗ふ水に知らるる今朝の秋 三ッ木宗一(東京都)

38

肉を訊く主婦騒ぎし天高し

帰省子の先ず仏壇に手を合わせ

吉村充治(埼玉県

田中恵美子(山形県

林克(福島県 39

40 我が前を過る黒猫夕涼み 神作洸江(埼玉県

雲の峰越ゆる彼方に地震の跡

58 炎天に浴衣姿の二つ三つ

独人の餉垣根を越して秋薔薇

木下精(大阪府)

57 栗飯の数を張り合う子だくさん

有馬愛子(大阪府)

長峰正晴(千葉県)

加用章勝(千葉県

41 時計台百三十回の初秋得て 梶鴻風(北海道

42 涼風に大樹のかげに蝉しぐれ 有田裕子(北海道

61

菊挿して吾が晩学の古机

折折にその声聴かむ星月夜

忍正志(兵庫県)

名取美枝子(千葉県)

河合ヤスエ(大阪府

逆転の一打大きく雲の峰

安達輝美(山口県 62 阿部徳夫(宮城県

叔母逝きて庭にひとひら沙羅双樹 阿部澄江(宮城県)

63 炎昼の牧舎にこもる咀嚼音

鼻赤きピエロが踊るパリー祭 佐野和彦(静岡県)

冨高くにひろ(埼玉県)

65 朱夏の朝残り香集め風の呼ぶ

蟬しぐれ寂とたゝずむ母の墓 岡村和郎(静岡県)

66

井上英太朗(広島県)

67 生者必滅あの世の窓で蝉を聞く

辻升人(東京都

紅葉の嘘をつくこと恥ぢらひし 福田和子(東京都)

68

69子と共に去りし大きな夏休み

松尾康代(東京都)

70 効きすぎる冷房は嫌年老いて

藤沢樹村(東京都)

71 被曝盆地鬱鬱鬱と枇杷熟れり

佐藤正子(福島県)

34 長き影道に這はして木槿掃く

15 共に生き共に励ます生ビール

35 海亀を星夜の波へ返しけり

星野三興(新潟県

水落重弐(新潟県) 浜田蛙城(静岡県)

54 越後路を貫き通す青田道

90 89 88 87 90 古備前の風鐸黙す滝の寺 神田忠彦(岡山県) 本経召子(埼玉県) 109 108 107 106 105 104 103 102 101 100 99 98 97 96	72 烏瓜花けむり化し朝と形 73 新天地求めて飛翔天道虫 居原田連星(大阪府) 75 セシウムを恐れ新米辞退せり 91 92 93 92 94 95 94 95 94 95 95 96 95 96 96 97 97 97 97 97 97 97 97 97 97 97 97 97
四級	幾万の向日葵と 対空を突抜くち 秋空を突抜くち
128 127 126 125 121 120 118 116 116 116 116 116 116 116 116 117 116 116	110 111 子が親につけて喜ぶ天瓜粉 111 子が親につけて喜ぶ天瓜粉 布目雅之(埼玉県) 大橋恒次(新潟県) 大橋恒次(新潟県) 佐藤茂三郎(千葉県) 佐藤茂三郎(千葉県)
146	130 131 130 上谷すみゑ(神奈川県) 上谷すみゑ(神奈川県) 上谷すみゑ(神奈川県) 上谷すみゑ(神奈川県) 上谷すみゑ(神奈川県) 藤田三四郎(群馬県) 藤田三四郎(群馬県) 耕谷睡花(東京都) 神谷睡花(東京都) おり夏の蝶 おり夏の蝶 ボール はいしょう はいました はいました はいました はいました はいまい はいまい はいまい はいまい はいまい はいまい はいまい はいま

投稿作品

151

大植田風に迷ひのなかりけり

長尾俊彦(香川県

148 籐寝椅子揺らししばらく過去の人 森川千英子(千葉県

149 風鈴や喜怒哀楽の風を呼ぶ 橋本世紀男(東京都

150 みちのくの御霊を拝む大文字 北嶋八重(京都府

船の旅新調したる夏衣

152 153 線香花火ぽとりとおちてさびしいな 小林紀美子(東京都

154 放射線今日も気にする案山子かな 萬濃その子(千葉県) 高松愛(神奈川県

156 155 行く夏の俥夫の溜り場松の風 ボール投げ父より伸びた孫の秋 苧木医子(滋賀県

157 迎へ火やかすかに父の咳払ひ 中田文子(大阪府

髙松ゆか(神奈川県

159 158 人の世の生死そのまま百日紅 稲の花咲きし穂の国水の国 堀井酔人(茨城県

160 散歩する残暑の夕日背中より 岩村昇(神奈川県

161 盆の月竜の都へ帰る汽車 春口蓮男(静岡県

180

162 街灯のぽつと灯るや終戦日 片岡啓子(埼玉県

163 蛍舞う闇に静かな騒めきが 佐藤信(神奈川県

山川幸子(東京都

165 164 ぼんぼりに暑さゆらぎて千日紅 長谷部喜代子(大阪府

原爆忌川を渡れば蟬のこゑ

166 千切れ雲筑紫恋しとつくつくし 小山たけし(埼玉県

石井美智子(埼玉県)

167 泰山や登りて白き野菊かな

神野弘(岡山県)

母里の日矢に癒され富有柿 村木尚(新潟県

168

169 秋の鮎懐かしい味母恋し

五味田幸夫(神奈川県

170 威勢よく蔓からまりし葛の花 中村和弘(愛知県

171 傷秋や第四の人生模索中 植野無人(兵庫県

172 風の盆闇しろじろと踊りの手 針ヶ谷里三(東京都

173 夏休み九九が云へたと走り来る

174 円盤を投げるポーズや夏の空 佐伯はる(奈良県

175 風鈴も句も短冊と舌次第 矢野絹枝(東京都

176 湿りある土間の暗きにちちろ鳴く 菅井文男(新潟県

177 いつの日か空舞う想い鷺草花 津布久信雄(東京都

糠床をかえして茄子の紫紺色 早川述史(愛知県

178 勝田久美(大阪府

179 老いてより見えて来るもの雲の峰

我がルーツ検索したり夏の夢 堀木和子(大阪府

福島の桃賣おじさん今年来ぬ 小倉真美子(大阪府

181

潮騒に映えるパラソル里帰り 中目サヨ子(鹿児島県 鏡たか子(山形県

182

184 183 原爆忌原発疎漏放射能 萩咲きて移ろう季節教えられ 鈴木みえ(長野県

稲刈りに鋸切り鎌が欠伸する 野中よしみ(神奈川県

高井逸代(岡山県

185

187 陸揚げの鰯あふれて光りけり

188 何がさて福島産の桃を買ふ 鈴木清子(埼玉県

青木凉子(埼玉県

192 三度ほどシャツ取り替える残暑かな

久野克生(愛知県

193 凛とせる姉の生き方緋のカンナ 森ふく(千葉県

195 桃の実も幼な児も臀愛らしく

196 抽き出しに玉音放送八月来

215

197 サーファーの一人となりし秋の暮

198 片蔭を選びえらびて乳母車

竹内ハヤ子(埼玉県

200 逝く姉の白き芙蓉の野辺送り

線量にうとき暮らしや大昼寝

202 今もなほ胸に飛びゐる恋蛍

204 203 小野正光(宮城県

186 竹叢のそよぎゆたかに竹の春

近藤美好(新潟県

189 村むらの稔り見届け鳥渡る

190 また一つ空の余白に烏瓜 岡村君枝(茨城県

191 夢の子は何も語らず明易し 能條憲夫(神奈川県

勢川直美(大阪府

194 防人のひと恋ふ歌や蚯蚓鳴く

池本勇(大阪府

磯部力(新潟県

鈴木蝶次(宮城県

古谷力(東京都

199 草刈の薫りいただき若返る 大野喬(大阪府

201 中野豊彦(東京都

中野勝子(鹿児島県

火口湖を風の流れて霧の蓋 柴田恵美子(北海道

野にありし長さに月のすすきかな 木村真澄(埼玉県

205 別れまた出逢いの橋や星流る 村木友光(埼玉県)

206 竹の春一人寝る夜は手を胸に 五十嵐勝敏(新潟県)

207 虫の音に身をかたむけて独り座す

アルプスの空は青いよ蕎麦の花 橋本まこと(栃木県)

209 208 野中信夫(東京都)

語り部のいよよ減りつる原爆忌

吉澤昌美(長野県)

東北の空に黙祷防災日 杉浦俊雄(静岡県)

210

211 群落のワタスゲ出逢うかくれんぼ

柳澤京子(宮城県)

おしろいに何か優しき日の夕べ

地震の地の子のみ霊かや夏茜 山﨑鶴恵(鹿児島県)

213 木田亜津子(兵庫県

214 蜩や不在の家を啼きつつむ

虫時雨夕餉ととのへ夫を待ち 重原昇(新潟県)

旅の指ネクタイ外す良夜 石川郁子(埼玉県

216

みちのくを芭蕉も励ます今年の秋 田野井一夫(栃木県

針生清(千葉県)

)1| 柳

218 誕生日曽孫が絵の菓子呉れました

219 誘ったのは貴方お金は払ってよ 大江秋月(兵庫県

220 勢藤隆(群馬県)

手抜きせぬ愛に応える花の精 大岩歌子(岡山県)

おとぼけで切り抜けていく人違い

222 受話器まで急ぐ姿の見える恋 丸山芳夫(東京都) 藤井碩子(山口県)

223 おーいお茶お独りさんのひとり言 宮崎正男(群馬県 242

224 まだ燃える火種を里の盆踊り 石原岳(群馬県

太平洋中国海軍演習地 守屋高雄(岩手県)

226

225

老病死重たいものが迫りくる

227 打ち水しスダレたらして昼寝する 青木日出男(群馬県 原田英一(千葉県

229 夕日砕けてビルが炎上 八川聡(新潟県 228

作り手と送り手分けて電力は

230 残り福すこし希望の朝日射す 松田重信(埼玉県

軽井沢木陰で暑さ軽くなり 南喜美子(千葉県 小西忠夫(鳥取県

231

歳月が許し合ってた父と子と 潮田春雄(千葉県

232

我を置き時がひらりと通過する 神田治(千葉県

凪いでいる海の恐さを知っている 辻直子(東京都

235

234

233

たれ流し上手な嘘と放射能

永田町オビとタスキが行き交す 田澤宏(新潟県

236

村岡盛英(群馬県

節電へオール電化の悔し泣き 藤沢健二(千葉県

237

238 雷がお天道様を威嚇する

高柳閑雲(愛知県

239 幸せにトイレが出来るありがたさ 近藤はつみ(福岡県

240 長崎の鐘よ世界へ鳴り響け

月煌々独り寂しさ噛みしめる 安田翔光(香川県

241

久本にい地(岡山県)

何もしていない手袋テープ切る

243 スッピンが輝いている金メダル

244 人に生き生かされ人と生きている 藤沢今日民(千葉県

245 婦人会嫁の愚痴きく水たまり 小山恵美子(大阪府

諸橋文男(新潟県

246 二胡の音が情緒奏でる風の盆

247 筆たてて紫式部書き糧に 高松章(群馬県

248 還暦と卒寿同じ形で太鼓橋 諏訪杜夫(埼玉県

竹村穏夫(大阪府

249 真剣に裏返してくオセロなり

250 エプロンを置いたとたんになる「女」 山崎一嘉(愛媛県 松尾仙影(千葉県

251 もみ合いのしそは小梅と仲直り

252 手鏡に内緒話を増やしたる 鈴木義雄(福島県

253 玉手箱知らないうちに開いていた 安部龍太(山梨県

岡本恵(茨城県

254 節電に少し役立つゴーヤかな 工藤昌見(山形県

天国か朝もや深く散歩道

255

256 原発は得体の知れぬ大荷物 岡弘子(埼玉県

257 レコードの溝に昭和を埋めておく 中島久光(岩手県 塚本良子(愛知県

259 258 なでしこやどの花みても雄花かな 絵日記で田舎の遠さ自慢する 鈴木青古(茨城県

小宇宙私は点のように生き 西條公雄(埼玉県 石山幸枝(新潟県

260

奈倉楽甫(愛知県 261

262

263 緑ふみなでしこジャパンはじけ飛ぶ

264

265

266 次々と襲う被災に民が泣く 松田義登(福岡県

281

ひとふしの悲歌をうたいて蹌踉と酔

事で会津から来い 齋藤忠弘(千葉県)

いゆく暗き背中見えおり

267 お洒落して決めているのにあの寝顔

極上の青空高く晴れわたり老いで賑

北岡晃(兵庫県)

268 恥をかく一度はきつと許される

歌

270 269 信濃川クルーズ洪水ありしことも聞き 俳聖の湯宿に着く 久保和友(滋賀県 艱難を越えて生地へ還る鮭実に故郷 はありがたきもの

271 ろもろの嘆き忘れむとせり わが播きし郁子の葉日々に勢へばも 佐藤古城(埼玉県)

272 それなりに美くしく總明に生きてゆ きたし米寿むかえて 高一の自転車通学女孫朝な夕なに安 木暮珣子(群馬県) 佐竹章(宮城県)

276この夕日お江も愛した裏海でバーベ 275 274 完美かな世界遺産に金色堂藤原三代 キュー食み眺むる至福 鈴虫なきて 盆踊り太鼓の響きあぜ道に月の光に 芭蕉も笑顔 田邊美代子(三重県) 三浦博(岩手県 辻忠城(東京都

かろうじて届いたせなのボタン穴 奥那於子(大阪府

梅干しつ三日三晩干すものと祖母の

足して二で割った夫婦の知恵袋 金田芳男(新潟県

震災に津波原発放射能 北川とこ(新潟県

279

「うつくしま」と美称ほこれる福島の壊

梅澤鳳舞(埼玉県)

いう二十一世紀の日本の新時代 仕事をやる女の人が男を養っていくと 面影目交に出ず 髙橋邦子(高知県)

久し振り旅の行先妻楽し 藤井北灯(福岡県

280 澁滞のトイレ気にす親子旅マイカー無

す天災潰す人災

黒澤正行(福島県)

金森チイ子 (東京都

野田明夢(新潟県 中林恵子(大阪府 282

283 原発の事故は広島長崎を超ゆ放射能 向日葵が窓いっぱいに顔出して宿題で きたか覗く図書館 汚染となりぬ 濵田イサオ(福岡県) わう「絆・二三の会 櫻井文子(東京都

285 甲子園の土をすくひし球児等は涙ぬ 286 罹災者の笑顔で醸す隠忍あまた「生 きる力」を見据ゑる決意と ぐひつ全身に汗 宇都宮萬里(静岡県) 北村純一(神奈川県

287 かくれんぽ「ぽんさんがくをこいた」少西山悌三郎(高知県) 年の日の確かな思い出

289 288 290 シャンソンもバッハも空し逢うまでは 恐ろしき春3・11 小西建治(千葉県) 光塊に蝉声遠く敗戦を聴きつ武装を の潜むみちのく銘菓 煎餅を振ればカラカラ音がする玩具 解除なさざり 鈴木清美(愛知県) 藤原昭三(滋賀県)

291 始じめての入院良きに向いてきて上)膳据膳これが極楽 小林七重(新潟県)

佐伯セツ子(香川県)

高須孝(愛知県)

293 窓を開け徐行しゆけよ川沿いをアカに揺れ動きゐる 小暮昭司(群馬県)

299 298 297 295 294 296 炎天下機密書類を燃しをり悲しきあ 鳴き残るツクツクホーシ声細り朝顔 友と行く竜野の里の赤トンボ三木露 の日まためぐりきぬ 百花清(埼玉県) の花種となりたり 野木宗信(奈良県) 撤収と決む 山麓にくま現るの報出でて山頂幕舎 風の面を偲びて 大内弥栄子(兵庫県) に贈らむと妻は軒端に 場はみどり葉の下 寒川靖子(香川県) 「小国民」と呼ばれしわれら学童の防空 つずつ早生の桃を詰めてます実兄 石尾基隆(東京都 桑原謙一(群馬県

300 暑き夜のかすかに聞こゆ虫の音に次上屋喜雄(山梨県)

302 第301 301 301 301 何もかも我より勝る友を見て賞賛し願うや切に 山本敏順(長野県) 若月理依子(新潟県)

303 震災後瓦礫の山の消え去らず角栄ならば如何にするらむ 小須田五十子(東京都)

304 独り居は自由と孤独のくり返し映像 今井忠一(東京都)

305 法師ゼミ命をつなぐ夕暮に夫のころ竹野紀子(東京都)

色の咲けるを見る時楽しみは朝顔の花昨日まで無かりし楽しみは朝顔の花昨日まで無かりし

306

吉野成行(愛知県)

307 己が乳のなくて泣きたる母の娘の乳

本当に小癪ですね 名取美枝子(千葉

津波・瓦礫・他・原発・曝発・復興・也の漢字表はせぬ震災・加納昭子(北海道)

315 314 313 312 310 309 311 律儀なる文字に遺せる短歌のかず語 低線量被曝の本を伏せおきて五か月 り野菜の畑整う 田中豊恵(新潟県 お盆までお盆までにと頑張って冬ど 疎の寂しさ 出征の父を送りし鎮守様盆踊なく過 といいて僧去る 原発もまた原爆も現代のバベルの塔 鼠ほどの実数へ 窓際にすくすく育つゴーヤ蔓二十日 りたかりき共に幾夜を の子に乳を含ます 小川和恵(新潟県) 行き過ぐる女より匂ふ湯上りのすが しき香り蛍舞ふ径 佐々木都(長野県) 今井温子(奈良県 佐藤源一(新潟県 篠原三郎(静岡県 椎忠夫(神奈川県)

317 316 316 第開け初に瞳合ひし知らぬ男稲妻走父母へつもる思いを 松野直一(新潟県)山内寿子(京都府)

8月号の心に残った作品

と、それを選んだ理由の一部をご紹介します。した!その中で特に多くの評価を集めた作品くさんの回答をお寄せ頂きありがとうございま「投稿作品で心に残ったものは?」の問いに、た

《大賞

1 避暑地にてなどと小癪な便り来る

県)・読んでいきなり笑ってしまいました。える、同感同感!です 街より子(埼玉が効いています 松田重信(埼玉県)・笑がのいの中、よくわかります 小癪な

果)・ボランティアで被災地にいるのに避暑地とは。ボランティアの汗の方が避暑になると汗が言っている 田澤宏 (新潟県)・なると汗が言っている 田澤宏 (新潟県)・方は癪にさわる 藤沢健二 (千葉県)・小瘡よくわかる 藤沢健二 (千葉県)・小瘡が絶妙安部龍太 (山梨県)・便りを貰ったが絶妙安部龍太 (山梨県)・便りを貰ったが絶妙安部龍太 (山梨県)・便りを貰ったが絶妙安部龍太 (山梨県)・便りを貰ったが絶妙安部龍太 (山梨県)・便りを貰ったが絶妙安部龍太 (山梨県)・便りを貰ったが絶妙安部龍太 (山梨県)・便りを貰ったが絶妙安部龍太 (山梨県)・何だかとてもスでみせびらかす相手に「小癪な」と言いつでみせびらかす相手に「小癪な」と言いる 中熱恵子 (大阪府)マートに感じる 中林恵子 (大阪府)マートに感じる 中林恵子 (大阪府)

【自句自解】

(近年の夏の句から)

金魚売り金魚がこぼれそうに来る なじり鉢巻きの角度に苦労する ピュッと湯が飛ぶ枝豆の外れ籤

8 明日には忘れる母と観る桜

竹村穏夫 (大阪府)・すぐ忘れても花小山恵美子 (大阪府)・すぐ忘れても花い心根 久本にい地 (岡山県)・それでもおい心根 久本にい地 (岡山県)・それでもおい心根 久本にい地 (岡山県)・それでもおいで根 久本にい地 (岡山県)・それでもおいでは 久本にい地 (岡山県)・それでもおいでしょうでんを桜の名所に連れていき静かに桜母さんを桜の名所に連れていき静かに桜母さんを桜の名所に連れていき静かに桜田大阪府)・すぐ忘れても花りは、大阪府)・すぐ忘れても花りは、大阪府)・すぐ忘れても花りは、大阪府)・すぐ忘れても花りは、大阪府)・すぐ忘れても花りは、大阪府)・すぐ忘れても花りは、大阪府)・すぐ忘れても花りに、

現されている 諸橋文男(新潟県)・老い現されている 諸橋文男(新潟県)・老いとは哀しい…。淋しい 鈴木青古(茨城県)・桜の花のやうな親孝行が素敵です場たか子(山形県)・やさしく悲しい小川和恵(新潟県)・お母さんへのやさしい気持ちがつたわってくる川柳ですねとい気持ちがつたわってくる川柳ですね岩崎令子(大阪府)

万胃》

の森に昔をあそぶ の森に昔をあそぶ

佐藤古城(埼玉県)

・古稀過ぎて思いはせるは竹馬の友、無中で遊びしその頃の顔! 辻忠城(東京都)・やさしさのにじむ作品だ。作者京都)・子供達の純真さがよく現れている 木村真澄(埼玉県)

《俳句

中嶋清子 (佐賀県)116 どの児にも声かけて行く夏帽子

落重弐(新潟県)・先生のやさしい心 うか。夏帽子がとても生きています。 域の絆 土屋喜雄(山梨県)・子に愛情 田川正雄(埼玉県)・愛の声かけこそ地 供たちに挨拶している中年の女性でしょ 仙(千葉県)・声をかけているのは先生か 夫(愛知県 があり学校の先生でしょうか かぶると開放的な気分になる感じが良く なそれとも地区の人かいろいろ想像してい 教師であろうか児童民生委員であろうか 伝わって来ます 美濃部紘三 (新潟県)・ ・「さわやか」さがよく出ている 齋藤応 濵田イサオ(福岡県)・笑顔で会う子 副島加代子 (宮城県)・夏帽子を 宇

ます! ※今後もふるってご投稿をお願いいたし

S

前回のアンケート でしたか。 お月見はいかが 皆さま今年の すつかり秋らしくなりました。 Q.お月見に欠かせないも のは何ですか?

●食べもの

月見まんじゅう、芋、南瓜、枝豆 (野菜たくさん) が北海道です。 梶鴻風(北海道)

やつぱり衣被、 素朴な中に味わいが 紺谷睡花(東京都

「衣被」に新潟の銘酒一本。

佐藤信(神奈川県

子育ての頃からさつまいもでした。 石山幸枝(新潟県)

枝豆、当地ではだだちゃ豆という。 工藤昌見(山形県)

お月見には何がなくても枝豆に栗で 髙橋まさ子(宮城県)

枝豆とビール 今井温子(奈良県)

枝豆、だんご 苧木医子(滋賀県

枝豆、

栗

土谷敏雄(秋田県)

りんご、みかんなど 菊池シュン(青森県)

やはり、ナシとブドウ。それに日本 酒かな。 針生清(千葉県)

栗と白団子 加用文美(千葉県)

缶ビールと枝豆 栗、ススキ 金田芳男(新潟県) 阿部幸子(宮城県)

> 何といってもススキ、団子、柿、栗な ど。月夜の晩はいいものです。

我が家では里いも等を煮てお供え。 もちろんすすき、萩は欠かさずに

もちろん丸い月見だんごをお供えし て里芋の子を皮のままゆでた衣被が お月見のお酒のお供です(笑) 池本勇(大阪府

自然を愛でる時には酒ですが、特に 月には酒が合う。長峰正晴(千葉県) 岩崎令子(大阪府)

月見に一盃の言葉通り、それはお団 子とお酒でしょう。両方いけます。

辛口の酒と団子でしょうか 野木宗信(奈良県

酒それも純米酒 酒一升 星野三興(新潟県 吉村充治(埼玉県) 稲葉民雄(千葉県)

中国では「月餅」とか?日本では白 いえ私はやはりお酒、欠かせない? いおだんごですか。それにススキ。い

お酒、緑側でゆったり過ごしてみます。 冨樫和子(山形県) 松田重信(埼玉県)

般若湯 酒に限る。今ではチューハイになってい 大吟醸一本 夏井誠治(新潟県) 小島岳青(新潟県) 北岡晃(兵庫県)

美味しい新潟の日本酒でしょう!!私 の手作りのお漬物や枝豆等と… 岡弘子(埼玉県)

重原昇(新潟県

・ポケットにウィスキー

自分のためにもコップ酒 中岡昌太(神奈川県)

・ススキー本で月見の風情が出ます。

お湯割り焼酎二合

聞きながら お酒と秋刀魚 諸橋文男(新潟県) 高松章(群馬県

・一杯の赤ワインかな(一時優雅気分 ・月見に一杯、やはり日本酒が風流で ・月見はちらりと眺めて、あとは月見 で… やっぱり、ブランデーなんて恰好良す ぎますか!! 酒ですね。 鈴木蝶次(宮城県 中野博夫(埼玉県) 北川とこ(新潟県

かな? 今秋は焼鳥でも買って友と外で一杯 やっぱり杜氏だった亡父の「山車」で しょう。旨いよ! 堀井酔人(茨城県 小野正光(宮城県

・「花より団子」ならぬ『月よりお酒』。 な」で宴会が盛り上がった。 自句にも「姨捨の月見ぬま」に句会か

冷酒をちびりちびりですな。 仁藤ひろじ(埼玉県)

お酒と亡妻の写真 ほろ酔うてあり し日を偲ぶ 久本にい地(岡山県) 藤沢健二(千葉県)

吉田未灰(群馬県)

「熱燗」酒をチビチビ飲みながら 人ゆつくりと空をみあげる 坪田勝秀(鹿児島県

・ゴルフ仲間と冷酒 竹村穏夫(大阪府 秋の夜長、虫の音を

薄は高く水切りす」千江 る所に飾ります。

・八つ頭…子いもが子孫繁栄を現わす ので必ずお供えします。

濱崎祥子(鹿児島県)

●お供え、お飾り

・「すすき」です。近くの多摩丘陵に採 りにゆきます。山岸伊久雄(東京都) 結婚以来お月見の飾りは欠かしたこ せんね。 花、月見団子、果物、これは欠かせま 寄り二人になりましたが、ススキ、お とはありません。子供が独立し、年 田澤宏(新潟県)

・子どもの頃は、縁側にお団子、すす きの穂を台の上に置いて月見をした あろうか。 記憶がある。やはり、すすきの穂で 藤沢今日民(千葉県) 布目雅之(埼玉県)

すすき 小さい頃から絵本などでイ 飾りました。 た。いつもケガをしました。三方に ンプットされているからでしょう。 ~芒、子供の頃兄弟で取りにいきまし ごしあん、だんごを円錐形に盛り 矢野絹枝(東京都)

ススキを川原よりつんできて月の見え 村木友光(埼玉県)

もちろん一升びんに薄と萩「萩低く 音喜多千津子(埼玉県)

ご、芋、栗、柿 松山知恵子(宮崎県) 芒、萩、おみなえしを活けておだん 平山千江(岩手県)

神田治(千葉県)

()

芒と萩の花、毎年近くの山に取りに すすきと萩のおかざり、お供えとし てえだ豆、粟、だんご(当地のずんだ 山﨑鶴恵(鹿児島県) スーパーで色々な団子を買い(色形…)

行きます。

秋の七草と団子 我が家ではベラン みなえし・ききょうの他にわれもこう 袴は庭にありますが葛はありません。 を加えて毎年活けています。萩と藤 ダで育てている。すすき・なでしこ・お

定番「秋の七草」を飾る。一人、亡き 妻と季節を満喫します。 櫻井文子(東京都)

秋の七草、だんご、くだもの、やさい 杉村美保子(岩手県) 佐藤茂三郎(千葉県 久野克生(愛知県)

蒸した饅頭や、芋、栗、お花は芒、女郎 すすき、秋海棠、紫式部等を瓶に生 どを供える。 飾り月に供える。栗の実、柿の実な ける。おだんごを作り、三方にのせて 木暮珣子(群馬県)

若いころ母と芒の穂を挿し芋・枝豆 花、吾亦紅、近くの山で採れました。 中野豊彦(東京都)

栗・団子と初物を供えた。 大久保アヤ子(東京都)

り。サツマイモ、柿 先ずススキ。初物上げる。ダンゴ。う 宇田川正雄(埼玉県)

月見だんごと月見酒 齋藤応仙(千葉県)

小須田五十子(東京都)

月見にはススキ、だんごに酒々の露 辻忠城(東京都)

> だんご、すすき、うさぎ型の器 楽しみながらゆつくり食べます。 美濃部紘三(新潟県)

髙橋邦子(高知県

もち) など。

井田由利子(宮城県)

月見だんごと清酒 三色団子 関根千恵(埼玉県

見立てて黄色に色づける。手作り。 お団子十五個。そのうち一個は月に 齊藤安弘(神奈川県

名月には、月によって「芋名月」があ 知多地方は秋の七草に丸い団子では でも勿論「酒なくて何の…」である。 りお供えが違う。ススキ、団子と共に。 供えます。 なく、元太先細のダンゴ(芋ダンゴ)を 萬濃その子(千葉県) 中村和弘(愛知県)

お供え、だんご…どこかで尺八の音で 白玉ダンゴ、「三方を使う」、穂芒、 も聞えれば最高です。 森﨑榮久(岡山県) 菅井文男(新潟県)

月見お饅頭に栗、梨、柿ですね。 岡本邦子(福岡県)

ビールにチーズでしょう。 饅頭かお団子だと思います。月を見 て頭に栄養を 水落重弐(新潟県) 相馬竹浪(新潟県)

餅が最高です。 ススキ、栗、柿、サツマイモ、ダンゴ、赤 月の現実と夢物語の複雑な想いの中 でオハギを食す。 早川述史(愛知県) 「牡丹餅」あんこがいっぱいついたぼた 松嶋光秋(東京都) 内河邦久(東京都

橋本まこと(栃木県)

・「芒」お団子はもちろんですが「おり みすず(山梨県 とりて~」の句を思い出します。三神

一緒に見たい

彼女でしょうか。 好きな殿方 安部龍太(山梨県 辻直子(東京都

愛犬をお供に母と二人でプチ月見♪ 夜風に吹かれてホッと一息! 大橋絵代(千葉県

●グッズ

モチロン句帳 団扇 浴衣を着て団扇で風を送り風 すすきとお団子、今年は何よりうち わでしょうか。 ん。月はくまなきをのみ見るものかは 「俳句手帖」でもなかなか出来ませ 湯浅芳郎(岡山県) 佐々木都(長野県) 栗原黎(群馬県)

·俳句手帳 句帳 ただ以前うつかりして置き忘 俳句手帖とペン 付してもらい、以後気をつけています。 れ、他業その月見会場の施設から送 本間七窪子(山形県 邑橋節夫(兵庫県 津田忠彦(岡山県) 大野喬(大阪府)

・歳時記と句帳 芒、団子等供え、酒宴を催す観月の 酒宴の後に月見句会をしています。 句会も一興 上村元義(神奈川県 北嶋八重(京都府

陰暦9月13日涼しくもなり哀愁の思 い短冊片手に一句詠みたい。

藤沢樹村(東京都

・出来た川柳を書き色紙と筆 (群馬県

藤井碩子(山口県)

・やさしい心。

・句ができた時のためのメモ帳とペン。 今ではiPhoneで事足りますが。

高井逸代(岡山県) 岡本恵(茨城県)

床几と和机 大きい文字の本 須田洋子(埼玉県)

祖母の遺品の天机

望遠鏡 常温純米酒と片口やわらぎ水するめ 折鶴二羽 イカそれにねころび枕 月のウサギをチエックするた 三ッ木宗一(東京都) 寒川靖子(香川県) 勢藤隆(群馬県)

強いて言えばカメラと三脚かな? カメラ 北野耕兵(千葉県) 浜田蛙城(静岡県)

小林七重(新潟県

・その他

近年吹奏楽CDなど携帯。笛の音を ポピュラーのLP盤とおいしい酒一杯 楽しんでいる。 有坂馨園(福島県 油谷郷史(兵庫県)

(少し雲がある方がよろしいね)

月 に着く雲、人生想いを擽る 寄り添ふ雲 隠すか隠さないか 鈴木清美(愛知県)

傘寿半ばの夫婦には何とか達者で明 るい月の光を浴びるだけで倖せ。 野原香雪(北海道)

子供たちとベランダから明るく輝く 十五夜を眺めます。

ること。 思い出です。中味は秘密です。 満月の中飛行機が通りすぎるのをみ 岩永登茂子(大阪府) 若月理依子(新潟県)

篠原三郎(静岡県)

安木沢修風(新潟県)

滋味しみじみのの

あの時、あの人と食べたあの味…。おらが里のこんな珍 味。忘れられない記憶とともによみがえる味覚。今号より食 にまつわるミニエッセイ「滋味しみじみ」をスタートしました。

You are what you eat. 「食は人なり」、食にまつわる皆 さまのとっておきのエッセイをお寄せください。採用の可否 につきましては、誠に勝手ながら弊社に一任いただきます ようお願いいたします。12月号より掲載させていただきま す。400~500字の原稿を郵送でお送りください。

●●● 独活のキンピラ

仁藤ひろじ (埼玉県・川口市)

昨年、天皇皇后様が金婚式を迎えられた。奇しくも我々 も同じ年、金婚式を迎え川口市長から祝っていただいた。 「巨人・大鵬・卵焼き」の時代で、1つ年上の女房だが 共通の趣味を持ち、野球、相撲は言うに及ばず社交ダン ス、カラオケにと会話に事欠かない。ある晩酌の時「世の 中で大騒ぎしている日ハムの祐ちゃんもいいが、巨人の 沢村投手の方がずっと上だな | との会話から、八百長相 撲へと話は移った。魁皇、高見盛は共通のファンだが、稀 勢の里は女房は大嫌い! そんなこともあって白鵬の連勝 を止めた稀勢の里の話から、女房の大嫌いな朝青龍、北 の湖へと深みにはまり、他愛なく酒も入ってか口論になっ た。あとは無言の夕食に―。

翌日、昨夜の事もあり何となく重苦しい空気だったが、 何と晩酌に旬の独活の刺身とその皮で作ったキンピラが 出てきた。

元々大好きな卵焼きは、品数の少ない時の朝食には必 ず出ていた。そして晩酌となると色々手の込んだ物が出 てきて、中でも私は独活の刺身とその皮のキンピラ料理 が殊のほかお気に入りなのだ。この女房の機転で一気に 雰囲気は、金婚式も過ぎた元の平和な夫婦に戻った。

第二回良寬·国上寺 全国俳句大会

秋分の日の9月23日、良寛さ ま縁の地、国上寺五合庵 (新潟 県・燕市) で第二回良寛・国上 寺全国俳句大会が開催されました。



地元のガイドもつとめる小越忠教さんの案内で吟行を行った後、 午後1時半より句会開始(嘱目2句)。国上寺住職の開会の挨拶 に続き、選者である「銀化」中原道夫主宰による事前応募句 (404 句)の大賞、入選 4、佳作の選評が行われました。

大 賞 庭の木も石も故郷あり夕端居 浦野幸子 入 選 庵の戸を敲く秋風はや袂 大月光勳 海月喰む所為か翻車魚ゆーらゆら 十見達也 高橋芦人 寄れと言ひまたと応へる秋簾 大嶋康弘 蟻の巣に貧民窟のなかるべし

来年の第3回の俳句大 会は、9月22日を予定し ています。世の喧騒を離 れた国上寺で、良寛の 心に倣い、俳句三昧の 時を過ごしにいらっしゃ いませんか。



ポストカード好評発売中!

毎回ご好評をいただいている当社のオリジナルポストカード (1組8枚入り500円×各シーズン)。今回は秋バージョンより「松 ぼっくり」を同封いたしました。お気に召していただいた方は、同 封のアンケート用紙にご希望の季節、

セット数を明記のうえ、必要金額分の切 手と一緒に封書にてお申し込みください。





Q. お月見に欠かせ ないものといえば?



ススキ。中1のとき大好きだっ た先輩が演じた修善寺物語 の源頼家。小道具のススキを 持ち帰り連日勉強机に降るホ ワホワの綿毛と格闘。いい加 減捨てなさいと言われ続けで も一年間頑張ったとさ。



やっぱり日本酒!? きれいな 月を肴においしい日本酒を いただく。って、ことあるご とに同じことを言っているよ うな気も……(汗)。今年は のんびり眺める機会もなく 終わってしまいましたとさ。



月より酒…ならば恰好がつ きそうなものですが、お子さ まな私はおだんごです。月 見に限らずほおばっておりま すが…(笑)白玉だんごっ てなぜあんなに作るのが楽 しいのでしょうか!



きんぴら団子。きんぴらの 醤油の味わいと、つるっと もっちりした団子の触感は クセになります。あとは月を 眺められる穏やかな心を日 ごろから用意しておきたい と思います。

村真智



オオカミオトコ!! 夕食の後片 付けが終わり、ワインを飲 みながら月を眺め、オオカミ オトコの事を考える。映画で はなぜ苦しそうに変身する のか?個人的にはドラキュ ラの方が好きだが。





最近、お月見といっても忘れて いたり、あー今日が十五夜かー という感じで過ぎていってしまって いる気がします。忙しすぎるのか なー!? 以前は空を見上げて綺麗 とか言っていたのに。以前はや はり団子と芒だったと思います。



おだんごです。あの四角錐 (?)の飾り方がたまらなく好 きです。そこに黒蜜をかける と幸せです。きなこもいいで すね。今年は、子供たちと 外に出て眺めました。それは それは美しい月夜でした。





透き通った夜空。子供の頃、ま ん丸のお月様が嬉しくて、月に うさぎさんがいるような模様もみ えて、歩くと子供だった私にお 月様もついてきてくれているみ たいで…。今も変わらず見守っ てくださるお月様、素敵です。



おめでとう!! 8月25日めでたく結月ちゃん 誕生!! ♡現在育休中♡

●お客様の『リレーエッセイ』

| 決闘助太刀の跡の碑堀部安兵衛・高田馬場での

来栖幹雄

(東京都・新宿区)

あります。 新宿区内にある水稲荷神社の境内に、堀部安兵衛助太刀の跡の碑が

力者だった行田久蔵氏が建てたものです。正式名は、堀部武庸加功遺跡です。この碑は、大正二年、地元の有正式名は、堀部武庸加功遺跡です。この碑は、大正二年、地元の有

庄左衛門との決闘が行われました。 元禄七年二月十一日、ここで伊予西条藩の菅野六郎左衛門と村上

の場所です。
一般に言われている堀部安兵衛が決闘の助太刀をした高田馬場決闘

田久蔵氏の御先祖です。ると感じていた人がいました。それは、この加功遺跡の碑を建てた行ると感じていた人がいました。それは、この加功遺跡の碑を建てた行ところで、講談や世間で流布されているのは、事実とかなり違ってい

行ったというのです。
ら、行って見てくる。火の元用心、盗難に気をつけよ」と言って駆けてら、行って見てくる。火の元用心、盗難に気をつけよ」と言って駆けて、ご先祖の方は、決闘が行われた当日、「今果し合いが行われているか

えたいとそれを代々家憲とし久蔵氏の代で実現を果したものです。が助太刀した」ということを本標に記すなどして、世の中に正しく伝その真相を失う恐れがあったので、自分の実見した「この馬場で安兵衛この人は、当時の戯作者や講談師が安兵衛の武名を誇張のあまり、

を抜いていたことは確かなようです。十九歳で江戸にくるまで、敵な堀部安兵衛武庸は、越後新発田藩士の子で、剣の遣い手としては群

しと言われたようです。

まなかったようです(歴史読本八八)。武士風の弥兵衛(義父)に態度から言葉つきまで似ていて、酒をたしなてだ、講談の「のんべえ安」「喧嘩安」とは反対で、謹厳そのもの、古

高田馬場へ駆けつけた事が疑問になります。
そうすると、決闘前に馬橋下の小倉屋で、五合升で一杯ひっかけて

おり、地元の郷土史にも五合升の写真が載っております。一般には一升と言われていますが、升は小屋の家宝として残されて

仕官します。 仕官します。 位官します。 は一旦のは、は一旦のは、、 は一旦のは、、 は一旦のは、、 は一旦のは、、 は一旦のは、、 は一旦のは、、 は一旦のは、、 は一旦のは、 は一しのは、 は一しいは、 は一いは、 は一は、 は一

ました。

討ち入りは裏門組、討ち入りを果たした後、松平家お預けになりて活躍、一時は江戸同志十五、六人くらいで仇討を計画したほどです。
元禄十四年赤穂事件により浪士となった安兵衛は江戸方の旗頭とし

います。
切腹したと言われてます。享年三四歳、同志とともに泉岳寺に眠って切腹したと言われてます。享年三四歳、同志とともに泉岳寺に眠ってけ、莞爾として態度が変わり悠々と作法正しく、荒川十太夫の介錯で座につき終わると、それまで気がかりであった若い主税の最期を見届ず、周りの人を驚かせたが、第一番大石主税良金(一六歳)が切腹のず、周りの人を驚かせたが、第一番大石主税良金(一六歳)が切腹のり腹前には顔色態度が落ち着かず、武勇者の最期の覚悟とも思え



新潟ぶらり

★ 新潟みなとトンネル、みなとタワー

に道路が通っているのだ。外にもトンネル。そう、信濃川の下外にもトンネル。そう、信濃川の下かし最も河口にある横断施設は、意かしるが通りである。

民は多い。

民は多い。

民は多い。

民は多い。

の水底道路は「新潟みなとトンこの水底道路は「新潟みなとトン

ある。相互間は八五〇メートル。トがっており、徒歩での回遊が可能で歩道と階段・エスカレーターでつなワー)がある。両タワーはトンネルのとタワー、右岸に山の下みなとターとをでして、右岸に山の下みなとをある。相互間は八五〇メートル。外の換気塔の役両岸には、トンネルの換気塔の役

い。
が道が見えないだけにおもしろうたる、という具合になるのが当たりえる、という具合になるのが当たりくと、さっき居たタワーが対岸に見ンネルを渡って向こう岸のタワーに着

でいる。 満や海、船の入出港を眺めると居ができる、長居をしたくなると 長居ができる、長居をしたくなると 長居ができる、長居をしたくなると でいる。 満や海、船の入出港を眺める ころ。 港や海、船の入出港を眺める では不思議と飽きない。

をはいう公園が隣接しているとランド」という公園が隣接しているとランド」という公園が隣接しているは人少な。私は入船の方が好きだ。は人少な。私は入船の方が好きだ。中でも、目の前が大きく開けている長くて広い外階段からの景色がすば、 長くて広い外階段からの景色がすば、しい。ここから静かに船を眺めるらしい。ここから静かに船を眺める

(菅真理子)



★ 新潟県立自然科学館プラネタリウム

今年十月八日から九日にかけて今年十月八日から九日にかけては、この流星をご覧になった方もいけるとこの冊子がお手元に届く頃にするとこの冊子がお手元に届く頃にするとこの冊子がお手元に届く頃にけるとこの冊子がおすったるとが予した。

プラネタリウムがおすすめ。 はないだろうか。そんなときには、が、雨でがつかりすることもあるのでが、雨でがつかりすることもあるので

新潟県立自然科学館では、その日本の新潟の夜空をプラネタリウムで楽の新潟の夜空をプラネタリウムで楽の新潟の夜空をプラネタリウムで楽の新潟の夜空をプラネタリウムで楽しむことができる。新潟駅から南東に二キロほど、鳥屋野潟のすぐ隣にこれる。中でも今年三月にリニューアルる。中でも今年三月にリニューアル

始まる。
おいっぱの屋上の景色からる。上映は、同館の屋上の景色からる。上映は、同館の屋上の景色からる。というプログラムがある。

ヤ座等の秋の星座をみつけることがばすことでアンドロメダ座やカシオペススの四角形」は、辺や対角線を伸入スの四角形」は、辺や対角線を伸

とができる。等、人に話したくなる解説も聞くこ等。人に話したくなる解説も聞くこ

目印にもなる星だ。 秋の夜空は他の季節に比べると、秋の夜空は他の季節に比べると、が目を引く。 周りに明るい星がなくが目を引く。 周りに明るい星がなくが目を引く。 周りに明るい星がなくない。 その中で「フォー明るい星が少ない。 その中で「フォー明るい星が少ない。 その中で「フォー明るい星が少ない。 その中で「フォー明るい星が少ない。

秋の夜空で孤独に輝く「フォーマル 秋の夜空で孤独に輝く「フォーマル 大の行楽に鳥屋野潟周辺を散策する際には、プラネタリウムでの三十 を際には、プラネタリウムでの三十 な際には、プラネタリウムでの三十 な際には、プラネタリウムでの三十



住 /新潟市中央区女池南3丁目1番1号開館/10時~17時(入館は16時半まで)休館日/毎週月曜日(月曜日が祝日または振替休日の場合は翌日) 年末年始(12月29日~1月3日)

●プロフィール

争で廃刊になり、自由主義を標榜した草城は俳壇を引退

1953 年 9 月 4 日、東京に生まれる。昭和 55 年俳句を始め、同 56 年 「岳」 に入会。同 57 年 「鷹」 に入会し、藤田湘子に師事して 15 年間学ぶ。平成8年「晨」同人参加。宇佐美魚目の吟行会に学 ぶ。同 17 年同人誌 「琉」 創刊同人参加。 「岳」 「鷹」 「晨」 同人を経て、 同 20 年 「都市」 創刊主宰。

生涯 の親友

西 夕

> クスケンこと楠本憲吉と桂信子の関係を書いた前号の その方だったのか! と膝を叩いて合点した、ある男性 「プレーボーイ」は大反響! そして、今回もあの方が との関係を描いた興味深い内容です。

事班長の岩田秀雄軍曹に出会う。この時、初年兵は残飯を できもしない俳句を作り、句会の仲間入をした。そこで炊 学出身者だから俳句は出来るだろう」と句会に誘われ、 青年だったのではないだろうか。クスケンこと楠本憲吉の俳 隠れて食べるほど腹ペコだったのだ。 会のテーブルの上の饅頭、ビール、酒、蜜柑の誘惑に負けて 出陣したクスケンは、中隊長から「お前は文科系出身の大 句を始めた動機が時代を感じさせる。太平洋戦争に学徒 作品の上では露悪的な楠本憲吉だが、本当はナイーブな 句

焚火して兵何思うや黙すとき 短日の往還に軍靴しきりなる

(岩田秀雄

腹ペコなクスケンはすっかり嬉しくなって炊事班へ行くと、俳 得点だった。この岩田秀雄軍曹が、ある日、不寝番をしてい に何回も語り、公子がエッセイ集『港都譚』に書いている。 彦は後年、楠本憲吉に会った軍隊時代の話を、妻伊丹公子 二人の俳句の出会いとなる。岩田秀雄軍曹、俳号伊丹三樹 句の話になり、「多麻」という雑誌を岩田から貰う。これが るクスケンに「炊事班に遊びに来いよ」と誘ってくれたのだ。 題は「焚火」と「短日」で、この二句がこの句会での最高 ^麻」という雑誌は、日野草城のやっていた「戦艦」が戦

中 紀

三樹彦も加わっていたのだった。 達による雑誌らしい。それに、草城の関西の弟子だった伊丹 集長にして始まった同人誌だった。「戦艦」の東京在住の人 したのだが、弟子だった安住敦を代表に、高橋鏡太郎を編

う」これが戦友同士の別れの言葉だった。 を伊丹古町に訪ね、それ以後三樹彦に「生涯の親友楠本憲 いう非常事態で出会い、戦後の再会を約して別れた二人は、 吉」と言わしめている。「生命永らえたならば、きっと会お :かと面倒をみてもらったクスケンが、俳句の先輩三樹彦 人が人に会うとき、会いたい方が会いに行くのだ。戦争と

夕光や芙蓉の蕊の座の紅さ

たからだ。 戦争を語りたがらない人が多い。あまりにもむごい体験だっ この句は昭和二十年に作られた。戦後すぐの句である。

塞がれる思いだった。 知るにつけ、被害者の方々の絶望感や、生活の困難さに心が 精神的なショックを体験した。テレビや新聞で被害の状況を 今回の三月十一日の震災は、東京に住んでいる私でさえ

きてくれた友が、生涯の親友になったのも頷けることだ。 であったろうか。戦後すぐの秋、生命がながらえて訪ねて それだから、戦後の焼け跡の人々のショックは如何ば かり

今年の新潟マラソンに備え、週に一度は走る。今日はもうこの辺で止めよう ・が誰かと一緒だとじゃあもうひと頑張り!となる。今年新たに誘ったメタボ同 級生と朝6時半に待ち合わせ、お手合せならぬお足合せ。夜「一人の時より アッという間に終わった、またよろしく~」とメール。さらに、東京にいる運動系 は全くダメだった同級生の彼女が昨年の10kmから今年は初めてフルマラソン

に挑戦するという。途中からはひたすら新潟の海岸線を走る孤独で辛い道のり。その勇気と努 力に拍手を送りたい。8周年なんてまだまだ。一緒に走ってくれる人がいるもの。(木戸敦子)

2011. 10. vol.58 (2011 年 10 月 10 日発行/隔月発行)

●発行・印刷/株式会社ミューズ・コーポレーション

〒 950-0801 新潟市東区津島屋 7-17 TEL 025-250-9555 FAX 025-250-9550 oo 0120-819-395

e-mail odp@eseihon.com / HP http://www.eseihon.com